

**Chapter**

# 02

**STUDY PLAN-11H**  
**入学生**

01.履修申請	021
02.成績表の見方	026
03.卒業要件単位数(外国人留学生も共通)	027
04.卒業研究	031
05.卒業見込証明書	031
06.資格取得	032
07.飛び級制度	034
08.カリキュラム	035

# 01. 履修申請

- ・「履修申請」とは、自分が受けたい授業科目を申込むことです。
- ・「履修申請」は、本年度の学習方針を決定するだけでなく、次年度以降の履修にも影響しますので、履修制限等をよく読んで上で、自分の時間割の計画を立てて申請してください。
- ・大学では必修科目等を除いて、一定の枠の中から受けたい科目を選択できるようになっています。
- ・申請期限までに所定の手続きを行わなかったり、間違ったりすると、授業に出席して、試験を受けても単位が認められませんので、慎重に行ってください。
- ・申請の手順については、別に配布するWeb履修申請ガイドブックをご覧ください。

## (1) 履修計画における注意点

- ①履修する科目を選ぶために、事前に「Webシラバス」をよく読んでください。
- ②各時間帯に開講されている授業科目の中から自分が受けたい科目を選び、選んだ科目を各自で履修申請してください。学生1人1人の時間割の内容は、同じ学部・学科であっても違ったものになります。
- ③同じ学部・学科でも、コースによって選択すべき科目が異なります。各コースの履修要件、卒業要件をよく読んで履修計画を立ててください。
- ④卒業資格最低単位数（卒業要件単位数）を充足できるよう重点をおいてください。
- ⑤申請する前に、学籍番号などによって指定されているクラス等を確認してください。
- ⑥各ガイダンスには必ず参加してください。
- ⑦既に単位認定を受けた科目を、再度履修することはできません。

## (2) 専門教育科目

1年次から各年次ごとに実験、実習、演習が開講されています。これらの科目は、2～3時限連続で開講されるものもあります。配当年次で修得できないと、次年度の必修科目と重複する場合がありますので注意してください。

### (3) 手続方法

#### ① 履修計画を立てる

配付資料に基づき履修計画を立て、Web履修申請ガイドブック巻末にある「時間割下書き用紙」に記入します。また、履修したい講義がクラス登録科目である場合には、同じく巻末にある「クラス登録応募下書き用紙」に記入します。講義科目の中には、学籍番号や学年により履修が制限されているもの、履修する講義が予め指定されているもの、抽選により履修者を決定するもの、プレースメントテストの結果により履修指示が為されるもの等、さまざまなタイプがあります。これらの情報は、講義時間割の備考欄等に記載されています。

#### ② 登録手続き（3つの期間（順序）に分けて行う）

##### a. クラス登録科目応募

抽選により履修者を決定するタイプの科目は、履修申請に先立ち応募受付を行い、抽選処理を行います。抽選の結果、当選した場合に限り履修することができます。なお、当選した講義（クラス）は履修を取り消すことができません。詳細は、巻末の「クラス登録応募下書き用紙」をご覧ください。

##### b. 本申請

履修計画（下書きした時間割）に基づいて、コンピュータを操作し講義を登録してください。申請画面を開くと履修可能な講義が表示されています。（内容は学生ごとに異なります。）同時に、抽選により受講を許可された講義と既決履修講義が表示されています。これらの講義は、取り消すことができません。なお、期間内なら何度でも登録内容を変更することができます。登録が完了したら内容を印刷し、保管しておいてください。

##### c. 修正

登録した講義を修正（追加、削除）することができます。但し、抽選により履修が決定した講義、既決履修講義は取消できません。修正が完了したら、必ず登録内容を印刷してください。

#### 【クラス登録の要領について】

- ・講義時間割の科目名左側に「●」「○」「◎」印がある講義の履修を希望する場合は、本申請に先立ちクラス登録が必要です。
- ・クラス登録は、応募受付⇒抽選⇒発表（本申請時には、当選した科目が画面に自動表示されています。）の順で行われます。
- ・当選した講義はキャンセルすることができません。また、はずれた方は、本申請期間または修正期間に残席がある場合に限り先着順で登録できます。

#### ③ 言語文化科目

- ・担当教員は、後日掲示でお知らせします。決定した担当教員のクラスで履修申請をしてください。
- ・TOEICクラスの受講は、事前に実施した学力テストの基準に達した学生に限りです。
- ・第1希望にもれた場合は、同一曜日・時限の別のクラスに割当てられることがあります。
- ・新入生の英語については、プレースメントテストの結果発表に従って履修申請してください。履修を希望しない場合は、予め教務課に申し出てください。

#### ④ 身体科学科目

- ・再履修者は、再クラスでの登録となります。
- ・リハビリコースクラスは、怪我などで運動に制限がある学生が対象となります。
- ・体育研究室からの注意事項は次の通りです。

## 〈体育研究室からのお願い〉

### 受講時の注意

- ① 出欠席を厳しくとります。身体科学科目が半期科目（前期で終了または後期で終了）の場合は、半年に3回までの欠席は認めますが、4回以上欠席した学生は不合格となり単位は認定されません。
- ② 「スポーツ科学」や「運動科学」は、講義日の3/4以上の出席が必要です。
- ③ 「スポーツ科学実習」について
  - ・服装は、運動服であれば高校で使用したもので差し支えありません。
  - ・運動服には、白い布に学籍番号と氏名を書いて左腕と右尻に縫い付けてください。
  - ・体育館内のコースを受講する学生は、運動靴に赤線を入れて室内専用にご覧ください。
  - ・テニスコースを受講する学生は、テニスシューズを使用してください。
  - ・ロッカー使用の場合には、各自指定番号の鍵を使用し、授業時間ごとに借り出し、授業終了後ただちに返却してください。
- ④ 本科目の受講の指示は掲示で行いますから、体育館の掲示板を見るよう心掛けてください。
- ⑤ 前・後期両方とも同じ種目を取らないようにしてください。ただし、抽選で前・後期とも同じ種目になった場合は受講してください。
- ⑥ 「ボウリング」、「ゴルフ」については、ゲーム代等別途費用がかかります。

## (4) 自由科目

他学部(自分の所属する学部以外)および他学科(自分の所属する学科以外)の専門教育科目(人間環境学部は展開科目)を、卒業までに30単位まで履修することができます。そのうち4単位までを、専門教育科目の選択科目として、卒業要件単位に算入することができます。(これを「自由科目」と称します。)ただし、履修の認められない科目がありますので下表で確認してください。

自由科目を履修したい人は、Webシラバスを熟読のうえ選択してください。

自由科目は、Web履修申請画面で確認できる(表示されている)科目から選択してください。

### 情報システム工学科

他学部	他学科	卒業要件に認められる単位	自由科目として扱わない科目
人間環境	文化コミュニケーション、生活環境、スポーツ健康	4単位	製図、演習、実験、実習、外国書講読、卒業研究  ※その他各学科の事情等により除外する科目
経営	経営、商		
経済	経済、国際経済		
—	機械工、交通機械工、都市創造工、電子情報通信工、建築・環境デザイン		

## (5) 履修制限

情報システム工学科には以下の履修制限がありますので、注意してください。

### 11H学生に適用

1年間に履修できる単位数	最大50単位(教職に関する専門教育科目を除く)
学年による科目の制限	1年次:1年次配当科目を履修することができます。 2年次:1、2年次配当科目を履修することができます。 3年次:1～3年次配当科目を履修することができます。 4年次:すべての開講科目を履修することができます。
総合教育科目	卒業までに卒業要件24単位以上、専門教育科目(92単位以上)と合わせて124単位以上修得してください。ただし、3年次修了時までに最低要件24単位(必修・選択必修含む)を修得しなければ、次年度「卒業研究」を履修することはできません。
	<b>教養教育科目</b> ■初年度に「表現力基礎演習」を必ず履修しなければなりません。(留学生除く) ■留学生は、日本文化8単位を必修とします。
	<b>言語文化科目</b> ■卒業要件単位は、8単位以上(うち英語の卒業要件単位を4単位以上)とします。(英語のみも可)(留学生除く) ①英語は入学初年度に限り、プレイスメントテストの結果により習熟度別クラスに分けます。 ■初修外国語(ドイツ語、フランス語、中国語)を履修する場合は、必ず「入門1」から履修しなければなりません。 ■留学生は、 ①母国語を履修することはできません。 ②日本語8単位を必修とします。
	<b>専門教育科目</b> ■卒業までに卒業要件92単位以上、総合教育科目(24単位以上)と合わせて124単位以上修得してください。 ■初年度に「代数学1」、「解析学1」、「数学演習1」、「物理学1」、「化学1」を必ず履修してください。
その他	既に単位認定を受けた科目を、再度履修することはできません。

## 02. 成績表の見方

- ・発表される「成績表」は、当該年度の前期末または学年末までの成績です。
- ・単位左側の文字の「必」は必修科目、「選必」は選択必修科目、「選」は選択科目を表わします。
- ・成績欄右寄りの評価は「今年度の成績」、中央の評価は「昨年度までの成績」を表わします。
- ・評価・認定は、「S」「A」「B」「C」「D」「T」で判定します。

### 修得単位数欄

卒業要件単位数	卒業に必要な単位数
修得卒業要件単位数	現在修得している全ての単位のうち卒業要件としてカウントされた単位数
修得総単位数	現在修得している全ての単位数

### 進級・卒業判定欄

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業	4留
1年	2年	3年	4年	卒業できる	卒業延期

### 来年度欄 (3年生以上)

卒見証発行	有	無
	卒業見込証明書発行可	卒業見込証明書発行不可

卒研資格	有	無	済
	卒業研究履修資格有	卒業研究履修資格無	卒業研究修得済

※卒業研究の有資格者に卒業見込証明書を発行します。

- ・卒業研究履修資格欄 (3年生以上)

学年末に発表する成績表には、次年度の「卒業研究」履修の可否が表示されます。

## 03. 卒業要件単位数（外国人留学生も共通）

卒業するためには、以下の2つの条件を満たさなければなりません。

①4年間（編入生は2年間）以上在学

休学期間は在学年数に含まれません。したがって、半期でも休学すると4年（編入生は2年）で卒業することができません。

②学科で定められた卒業要件単位数124単位以上（編入生は別途定める）を修得

カリキュラム上、区分ごとに卒業に必要な単位数が異なります。履修の仕方によっては単位を修得しても卒業要件単位に入らない場合がありますので、注意してください。

### （1）卒業要件単位数

総合教育科目	教養教育科目	表現力基礎演習	要件なし	24 単 位 以 上	124 単 位	学士(工学)
		人 文 科 学	要件なし			
		社 会 科 学	要件なし			
		自 然 科 学	要件なし			
		学 際 領 域	要件なし			
	日 本 文 化	(留学生に限る) 8単位				
	言語文化科目	英 語	} 8単位以上			
初 修 外 国 語						
日 本 語		(留学生に限る) 8単位				
身体科学科目	要件なし					
専 門 教 育 科 目		必修、選択必修および選択科目の単位を併せて、92単位以上(自由科目4単位を含む)				
4 年 以 上 在 学						

注) 留学生は、教養教育科目分野の日本文化8単位および言語文化科目分野の日本語を8単位必修とする。

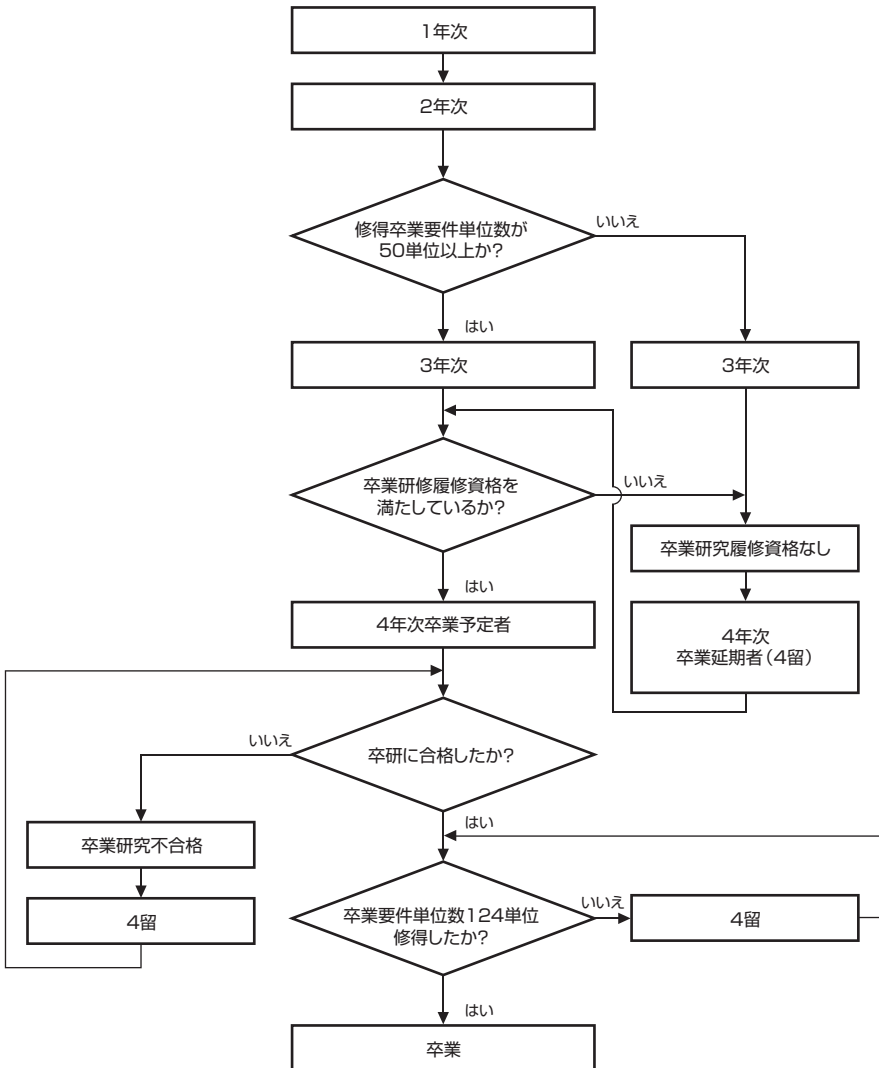


## (2) 進級の条件

修得単位数にかかわらず、4年次まで進級できますが、3年次修了時点で卒業研究履修資格の条件を満たしていなければ、4年間で卒業できなくなります。

なお、1年間で最大50単位の履修制限がありますので、計画的に修学してください。

### — 進級および卒業までの流れ —



### (3) 卒業要件単位の履修要件

#### 【総合教育科目】24単位以上

①必修科目※留学生のみ(卒業するまでに必ず修得します。カリキュラム表の単位数に○印のついた科目です。)

留学生は、日本文化科目群から「日本事情1・2」、「日本の社会と文化1・2」および日本語科目群から「日本語読解1・2」、「日本語作文1・2」、「上級日本語読解1・2」、「上級日本語作文1・2」、計12科目16単位を必ず修得してください。

②選択必修科目(特定の科目群から指定された単位を修得します。)

言語文化科目分野から、英語科目4単位以上を含み8単位を修得してください。ただし、留学生は日本語8単位が必修なので、修得しなくてもかまいません。

③選択科目(必修科目、選択必修科目以外の中から自由に選んで修得します。)

①②以外に、16単位(留学生は8単位)以上修得してください。ただし、選択必修科目の8単位を超えた言語文化科目の単位は選択科目の単位に入ります。

#### 【専門教育科目】92単位以上

①必修科目(卒業するまでに必ず修得します。カリキュラム表の単位数に○印のついた科目です。)

以下に示す8科目16単位を必ず修得してください。

区 分	科 目 名	単 位 数
専 門 基 礎 科 目	デジタルコンテンツ演習	各1
	ネットワークアプリケーション演習	
	プログラミング演習1	各2
	プログラミング演習2	
	情報システム工学実験および演習1	
	情報システム工学実験および演習2	
専 門 科 目	情報システムゼミナール	2
卒 業 研 究	卒業研究	4

## ② 選択必修科目（特定の科目群から指定された単位を修得します。）

以下に示す「基礎科目分野」14科目26単位から10単位を修得してください。

なお、10単位を超えた修得単位は、選択科目として卒業要件単位に算入されます。

区 分	科 目 名	単位数	備 考
基 礎 科 目	数学演習1	各1	左記14科目から、 10単位を修得してください。
	数学演習2		
	代数学1	各2	
	代数学2		
	解析学1		
	解析学2		
	幾何学1		
	幾何学2		
	物理学1		
	物理学2		
	物理学実験		
	化学1		
	化学2		
	化学実験		

## ③ 選択科目（必修、選択必修科目以外の中から自由に選んで修得します。）

①②以外に、66単位以上を修得してください。

総合教育科目と専門教育科目の最低要件単位は合わせて116単位です。卒業要件124単位に不足する8単位については、総合・専門各々の最低要件単位数を超えた単位で補ってください。

## 04. 卒業研究

### (1) 卒業研究

卒業するためには、「卒業研究」(4年次配当科目)を修得しなければなりません。「卒業研究」を履修するためには、3年次修了までに履修資格を得ることが必要です。

「卒業研究」の履修についての質問や相談がある場合は、Web履修申請する前に教務課に相談してください。また、卒業予定者で、時間割上卒業要件単位数を満たす履修申請ができない場合も、教務課窓口で相談してください。

### (2) 「卒業研究」の履修資格

「卒業研究」を履修するためには、次の2つの条件を満たさなければなりません。

- ①卒業要件124単位のうち、総合教育科目の最低要件24単位を含む100単位以上を修得していること。
- ②3年次までに配当された専門必修科目の未修得が4単位以内であること。

— 参考 — (「卒業研究」履修資格を得るために必要な科目)

科目名	単位数	備考
デジタルコンテンツ演習	①	左記7科目12単位から、8単位以上を修得してください。
ネットワークアプリケーション演習	①	
プログラミング演習1	②	
プログラミング演習2	②	
情報システム工学実験および演習1	②	
情報システム工学実験および演習2	②	
情報システムゼミナール	②	

## 05. 卒業見込証明書

「卒業研究」の履修資格を得た学生は、同時に卒業予定者となり、4年次になった4月から卒業見込証明書の交付を受けることができます。

※卒業見込証明書は、就職活動のために訪れる企業などに提出するものです。必要な人は、証明書自動発行機(本館1階、13号館1階)を利用してください。

## 06. 資格取得

学科によって、卒業または特定の科目を修得することを条件に資格や免許の取得で優遇されるものがあります。以下の一覧表を参考に履修コースや履修科目を選択してください。

### (1) 教員免許状

免許（資格）の種類	対象学科	取得の要件
高等学校教諭一種免許状（工業）	工学部全学科（情報システム工学科除く）	それぞれの免許に定められた教職教科専門科目と教職専門科目の修得（詳細は教職ガイダンスで説明します。）
高等学校教諭一種免許状（情報）	電子情報通信工学科 情報システム工学科	
高等学校教諭一種免許状（数学）		
中学校教諭一種免許状（数学）		

### (2) 学科あるいは特定科目の修得によって認定される資格

資格の種類	認定の内容	対象学科・コース	取得の要件
二級ガソリン 自動車整備士  二級ジーゼル 自動車整備士	受験資格 ※実技試験免除	交通機械工学科の 自動車工学コース	特定科目の修得および卒業 ※卒業年次10～3月実施の 「整備技術講習」修了で 実技試験免除
電気通信主任技術者 〔伝送交換主任 線路主任〕	受験科目 一部免除	電子情報通信工学科	特定科目の修得
電気通信の工事担任者	受験科目 一部免除	電子情報通信工学科	特定科目の修得および卒業
第一級陸上特殊無線技士	申請による 資格取得		
第二級海上特殊無線技士			

資格の種類	認定の内容	対象学科・コース	取得の要件
1級建築士	受験資格	建築・環境デザイン学科の シビックデザインコース 建築・インテリアデザインコース	特定科目の 修得および卒業後の 実務経験(2~4年)
2級建築士 木造建築士	受験資格	建築・環境デザイン学科の シビックデザインコース 建築・インテリアデザインコース  都市創造工学科の 土木・環境総合コース まちづくりコース	特定科目の 修得および卒業後の 実務経験(0~2年)
インテリアプランナー	受験資格	建築・環境デザイン学科	満20歳以上 ※登録には卒業後の 実務経験(2年以上)が必要。 ただし、クラフトデザイン コースについては、 更に特定科目の修得が必要。
商業施設士	受験資格	建築・環境デザイン学科	卒業後の実務経験
技術士補	申請による 資格取得	都市創造工学科の 土木・環境総合コース	土木・環境総合コースの修了
測量士補	申請による 資格取得	都市創造工学科	測量学1、測量学実習の 修得および卒業 ※実務経験により測量士の 資格取得可
社会福祉主事	任用資格	全学科	特定科目の修得および卒業
社会保険労務士	受験資格	全学科	卒業要件に必要とする 62単位以上修得

### (3) 本学で実施する資格試験

資格の種類	対象学科	取得の要件・その他
日本商工会議所認定 簿記検定試験2・3・4級	全学科	試験合格(年3回実施されますが、 本学では6月と11月の年2回を学内で実施します。 申込方法は、掲示板でお知らせします。)
ガス溶接技能者	全学科	ガス溶接技能講習修了

## 07. 飛び級制度

飛び級制度とは、「学校教育法施行規則第70条第1項第4号」により導入された制度です。

大学院へ進む場合、大学を卒業してから大学院へ入学するのが一般的ですが、特に優秀な学生で、大学に3年以上在学し、かつ研究者として優れた資質を有する者に早期から大学院教育を実施する道をひらくのが飛び級制度です。

この制度を適用する場合、以下の「大学院学則」および「大学院学則の適用基準に関する工学研究科内規」に基づき実施されます。

この規程により大学院への入学資格を認められると、大学と大学院の両方に在籍することはできませんので、合格者はすみやかに在籍する大学の退学手続きをとり、大学院入学手続きをしてください。詳細についての問い合わせは、教務課に相談してください。

なお、種々の国家試験等の受験資格では、大学の学部卒業を要件としているものがあります。その場合は、不利となることを承知しておく必要があります。

### 参考

#### —飛び級入学資格—

平成18年4月以降に工学部に入学した学生が飛び級での大学院入学資格を得るためには、以下の条件を全て満たしてください。

- ① 本学工学部に1年次より在学
- ② 4年次配当の必修科目を除く卒業要件単位を全て修得、かつ124単位以上修得
- ③ 全修得科目の平均点が88点以上
- ④ 当該学科で推薦

# 08. カリキュラム

## (1) 総合教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考				
				1年次		2年次			3年次		4年次	
				前 期	後 期	前 期	後 期		前 期	後 期	前 期	後 期
総合教育科目	人文科学	表現力基礎演習	2	24 以上	2	(2)					全員履修科目	
		文 学	2		2							
		哲 学	2		2							
		論 理 学	2		2							
		心 理 学	2		2							
		社会思想史	2		2							
		社会科学	日本国憲法		2		2					
			現代の政治		2		2					
			経済学の基礎		2		2					
			近代史		2		2					
		自然科学	地 理 学		2		2					
			物 質 科 学		2		2					
	宇 宙 科 学		2			2						
	環 境 科 学		2			2						
	学際領域	生 命 科 学	2			2						
		現代数学入門	2			2						
		平 和 学	2			2	(2)					
		時 事 問 題	2			2						
		外国の社会と文化	2			2						
		倫理学(工業倫理を含む。)	2			2						
		科 学 技 術 史	2			2						
		日本文化	日 本 事 情 1		②		2					留学生向け科目
	日 本 事 情 2		②			2					留学生向け科目	
	日本の社会と文化1		②			2					留学生向け科目	
日本の社会と文化2	②			2					留学生向け科目			





**注) 総合教育科目の履修要件**

- イ 「表現力基礎演習」は、留学生については随意選択科目とする。
- ロ 1年次配当の英語については、プレイスメントテストを実施し、その結果に基づいて、習熟度別にクラスを分ける。  
ただし、英語の2年次および3年次配当科目については、この限りではない。
- ハ 英語は「4単位以上」必修であるが、この規定は留学生には適用しない。
- ニ 初修外国語（ドイツ語、フランス語、中国語）は複数の言語を卒業要件単位に算入することも可能とする。  
ただし、各言語は、必ず「入門1」から履修しなければならない。
- ホ 留学生は、日本文化の4科目8単位および日本語の8科目8単位を必修とする。  
なお、留学生は、言語文化科目として母語を履修することはできない。
- ヘ 留学生には英語のプレイスメントテストを実施しない。

## (2) 専門教育科目

(各履修コースの○印は必修科目・－印は原則としてコースによって履修できない科目)

区分	科目	単位	履修コース		卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考
			情報システム	ゆめ育む		1年次		2年次		3年次		4年次		
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専 門 教 育	基 礎 科 目	代 数 学 1	2			2								全員履修科目
		代 数 学 2	2				2							
		解 析 学 1	2				2							全員履修科目
		解 析 学 2	2					2						
		数 学 演 習 1	1				2							全員履修科目
		数 学 演 習 2	1					2						
		幾 何 学 1	2						2					
		幾 何 学 2	2							2				
		物 理 学 1	2				2							全員履修科目
		物 理 学 2	2					2						
		物 理 学 実 験	2				4							全員履修科目
		化 学 1	2				2							
化 学 2	2					2								
化 学 実 験	2					4								
育 科 目	専 門 基 礎 科 目	情 報 社 会 と 倫 理	2			2								
		情 報 基 礎 数 学	2			2								
		電 子 計 算 機	2			2								
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 1	2			2								
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 2	2				2							
		デ ィ ジ タ ル コ ン テ ン ツ 演 習	1	○	○	2								
		ネ ッ ト ワ ー ク ア プ リ ケ ー シ ョ ン 演 習	1	○	○		2							
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 1	2	○	○			4						
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 2	2	○	○				4					
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 3	2							4				(実験科目)
情 報 シ ス テ ム 工 学 実 験 お よ び 演 習 1	2	○					4					(実験科目)		
情 報 シ ス テ ム 工 学 実 験 お よ び 演 習 2	2	○						4				(実験科目)		

区分	科目	単位	履修コース		卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考		
			情報システム	ゆめ育む		1年次		2年次		3年次		4年次				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 教 育 科 目	オートマトン理論	2			(情報システムコース 必修16・選択必修10・選択66以上 合計92以上)			2								
	アルゴリズムとデータ構造	2				2										
	応用記号論理	2						2								
	計算機アーキテクチャ	2						2								
	オペレーティングシステム	2							2							
	論理設計	2						2								
	ハードウェア設計	2									2					
	プログラム言語論	2								2						
	ソフトウェア設計	2							2							
	ヒューマンインタフェース	2								2						
	情報機器	2					2									
	データベース工学	2								2						
	図形科学	2									2					
	複素数とベクトル	2					2									
	統計学	2								2						
	確率論	2								2						
	フーリエ解析	2									2					
	過渡現象	2										2				
	コンピュータグラフィックス	2										2				
	コンピュータシミュレーション	2											2			
計測と信号処理	2									2						
画像工学1	2									2						
画像工学2	2										2					
サイバースペース工学	2								2							
人工知能	2									2						
情報理論	2								2							
情報通信システム	2									2						

区分	科目	単位	履修コース		卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考			
			情報システム	ゆめ育む		1年次		2年次		3年次		4年次					
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
専 門 科 教 育 科 目	情報ネットワーク1	2			(情報システムコース 必修16・選択必修10・ 選択必修66以上 合計92以上)	2											
	情報ネットワーク2	2								2							
	OA/FAシステム	2									2						
	動的システム	2										2					
	制御工学	2											2				
	計画工学	2							2								
	論理回路	2						2									
	数値解析	2							2								
	物質情報学	2											2				
	生体情報工学	2											2				
	感性工学	2										2					
	電子物性	2											2				
	マルチメディア工学	2												2			
	ものづくりと知的所有権	2										2					
	情報産業とセキュリティ	2												2			
	ライセンス支援1	2							2								
	ライセンス支援2	2									2						
	インターシップ	2												2			
	キャリア・プランニング	2									2						
	ネットワーク構築演習	4										4	4				
情報システムゼミナール	2	○	—									2					
卒業研究	4	○	—										8	8			
ゆめ育むコース特設科目	ゆめふくらむテーマ科目1	2	—	○		2											
	ゆめふくらむテーマ科目2	2	—	○			2										
	ゆめふくらむテーマ科目3	2	—	○				2									
	ゆめふくらむテーマ科目4	2	—	○					2								
	ゆめ育むコース特別演習1	4	—	○		4	4										
	ゆめ育むコース特別演習2	4	—	○				4	4								
	ゆめ育むコース特別演習3	4	—	○						4	4						
	ゆめ育むコース特別演習4	4	—	○									4	4			
小 計	174			92以上		34	34	32	38	32	30	12	12				
総合教育科目、専門教育科目合計	278			124以上		78	72	60	66	40	38	12	12				

注) 専門教育科目の履修要件

- イ 基礎科目分野より10単位以上を修得すること。
- ロ 規定単位を超えて修得した選択必修科目は、その超過分を選択科目の単位として、卒業要件単位数に算入する。

※週時間数欄の数字は、2=週1コマ、4=週2コマの授業があることを示します。1年次は1年次の、2年次は1、2年次の、3年次は1、2、3年次の、4年次は1、2、3、4年次の欄に数字のある科目を履修することができます。ただし、履修制限等により履修できない場合もあります。

**Chapter**

# 02

**STUDY PLAN-09H**  
**編入生**

01.入学区分 .....	041
02.卒業要件単位数(外国人留学生も共通) .....	042
03.卒業研究 .....	044
04.卒業見込証明書 .....	044
05.カリキュラム .....	045

# 01. 入学区分

編入生は、入学区分がイ、ロの2つにわかれます。個人別区分は情報システム工学科において審査・認定されます。

区分	該当者
イ	学則第11条第2項第1、2、4および5号に該当する者もしくは本学において同等以上の学力があると認めた者
ロ	学則第11条第2項第3号に該当する者もしくは本学において同等以上の学力があると認めた者

学則第11条第2項

- (1)大学院を修了した者または大学を卒業した者
- (2)短期大学を卒業した者または高等専門学校を卒業した者
- (3)専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1,700時間以上）を修了した者
- (4)大学に2年以上在学し、62単位以上（卒業要件に算入されるもの）を修得した者
- (5)外国において本邦の高等教育課程と同等の課程を修了した者
- (6)本大学が指定する外国の高等教育機関において、前第4号に定める者と同等の資格を取得したと認定された者

## ◆履修モデル

下のモデルを参考にして、間違いのない履修申請を行ってください。

凡例: 必修科目

3年次で修得するのが望ましい科目				4年次で修得するのが望ましい科目	
2年次配当科目		3年次配当科目		4年次配当科目	
前期	後期	前期	後期	前期	後期
			情報システム ゼミナール	卒業研究	卒業研究
プログラミング 演習1	プログラミング 演習2				
情報システム工学 実験及び演習1	情報システム工学 実験及び演習2				

※「情報システムゼミナール」は必ず3年次で履修してください。

## 02. 卒業要件単位数（外国人留学生も共通）

### （1）卒業要件単位数

編入生の卒業要件単位数は、次のとおりです。入学区分（イ、ロ）により異なりますので間違わないよう注意してください。

<区分イ>学則第11条第2項第1、2、4および5号に該当する者もしくは本学において同等以上の学力があると認められた者

専門教育 科目	必修科目	14単位	62単位	学 士 （ 工 学 ）
	選択科目（自由科目4単位を含む）	48単位		
2 年 以 上 在 学				

【総合教育科目】総合教育科目は卒業要件単位に入りません。

#### 【専門教育科目】62単位

- ①必修科目:「プログラミング演習1」、「プログラミング演習2」、「情報システム工学実験および演習1」、「情報システム工学実験および演習2」、「情報システムゼミナール」、「卒業研究」の6科目14単位を必ず修得してください。
- ②選択科目:①以外に、48単位を修得してください。

<区分ロ>学則第11条第2項第3号に該当する者もしくは本学において同等以上の学力があると認められた者

総合教育 科目	教養教育科目	4単位	74単位	学 士 （ 工 学 ）
	言語文化科目／英語科目	2単位		
専門教育 科目	必修科目	14単位		
	選択必修科目	6単位		
	選択科目（自由科目4単位を含む）	48単位		
2 年 以 上 在 学				

#### 【総合教育科目】6単位

教養教育科目分野から4単位、言語文化科目分野の英語科目群から2単位、計6単位を修得してください。

#### 【専門教育科目】68単位

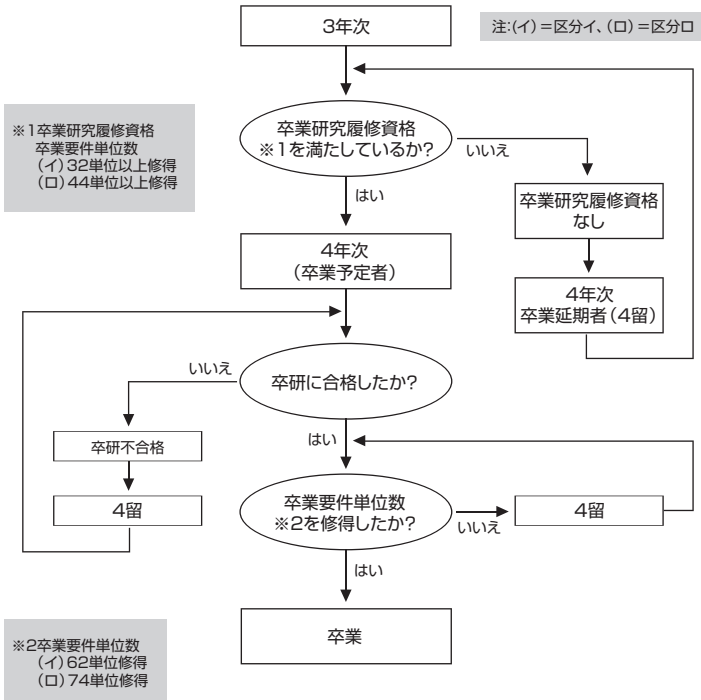
- ①必修科目:「プログラミング演習1」、「プログラミング演習2」、「情報システム工学実験および演習1」、「情報システム工学実験および演習2」、「情報システムゼミナール」、「卒業研究」の6科目14単位を必ず修得してください。
- ②選択必修科目:基礎科目分野から、6単位を修得してください。6単位を超えて修得した単位は選択科目として卒業要件単位に入ります。
- ③選択科目:①②以外に、48単位を修得してください。



## (2) 進級の条件

編入生は、1年間に最大54単位まで履修申請できます。修得単位数にかかわらず、4年次まで進級できますが、3年次修了時点で卒業研究履修資格の条件を満たしていなければ、2年間で卒業できなくなります。

—進級および卒業までの流れ—



## 03. 卒業研究

---

### (1) 卒業研究

卒業するためには、「卒業研究」(4年次配当科目)を修得しなければなりません。「卒業研究」を履修するためには、3年次修了までに履修資格を得ることが必要です。

「卒業研究」の履修についての質問や相談がある場合は、Web履修申請する前に教務課に相談してください。また、卒業予定者で、時間割上卒業要件単位数を満たす履修申請ができない場合も、教務課窓口で相談してください。

### (2) 「卒業研究」の履修資格

「卒業研究」を履修するためには、次の条件を満たさなければなりません。

入学区分によって以下の卒業要件単位を修得していること。

区分イ:32単位以上

区分ロ:44単位以上

## 04. 卒業見込証明書

---

「卒業研究」の履修資格を得た学生は、同時に卒業予定者となり、4年次になった4月から卒業見込証明書の交付を受けることができます。

※卒業見込証明書は、就職活動のために訪れる企業などに提出するものです。必要な人は、証明書自動発行機(本館1階、13号館1階)を利用してください。

# 05. カリキュラム

## (1) 区分イ

### ◆専門教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時間 数				備 考	
				1年次	2年次	3年次	4年次		
				前 期	後 期	前 期	後 期		前 期
専 門 教 育 科 目	基 礎 科 目	代 数 学 1	2	2					
		代 数 学 2	2	2					
		解 析 学 1	2	2					
		解 析 学 2	2	2					
		数 学 演 習 1	1	1	2				
		数 学 演 習 2	1	1	2				
		幾 何 学 1	2	2		2			
		幾 何 学 2	2	2		2			
		物 理 学 1	2	2	2				
		物 理 学 2	2	2	2				
		物 理 学 実 験	2	2	4				
		化 学 1	2	2	2				
		化 学 2	2	2	2				
		化 学 実 験	2	2	4				
	専 門 基 礎 科 目	情 報 社 会 と 倫 理	2	2	2				
		情 報 基 礎 数 学	2	2	2				
		電 子 計 算 機	2	2	2				
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 1	2	2	2				
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 2	2	2	2				
		デ ィ ジ タ ル コ ン テ ン ツ 演 習	1	1	2				
ネ ッ ト ワ ー ク ア プ リ ケ ー シ ョ ン 演 習		1	1	2					
プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 1		②	②	4					
プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 2	②	②	4						
プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 3	2	2	4						
情 報 シ ス テ ム 工 学 実 験 お よ び 演 習 1	②	②	4				(実験科目)		
情 報 シ ス テ ム 工 学 実 験 お よ び 演 習 2	②	②	4				(実験科目)		

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週時間数				備考
				1年次	2年次	3年次	4年次	
				前期 後期	前期 後期	前期 後期	前期 後期	
専門教育科目	オートマトン理論	2	必修 14 ・ 選択 48 合計 62		2			
	アルゴリズムとデータ構造	2		2				
	応用記号論理	2			2			
	計算機アーキテクチャ	2			2			
	オペレーティングシステム	2			2			
	論理設計	2			2			
	ハードウェア設計	2					2	
	プログラム言語論	2				2		
	ソフトウェア設計	2				2		
	ヒューマンインタフェース	2				2		
	情報機器	2			2			
	データベース工学	2				2		
	図形科学	2				2		
	複素数とベクトル	2			2			
	統計学	2				2		
	確率論	2				2		
	フーリエ解析	2				2		
	過渡現象	2					2	
	コンピュータグラフィックス	2					2	
	コンピュータシミュレーション	2						2
	計測と信号処理	2					2	
画像工学 1	2				2			
画像工学 2	2					2		
サイバースペース工学	2				2			
人工知能	2				2			
情報理論	2			2				
情報通信システム	2				2			

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週時間数								備考									
				1年次		2年次		3年次		4年次											
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期										
専門教育科目	情報ネットワーク1	2	必修 14・ 選択 48 合計 62		2																
	情報ネットワーク2	2							2												
	OA/FAシステム	2							2												
	動的システム	2							2												
	制御工学	2								2											
	計画工学	2					2														
	論理回路	2					2														
	数値解析	2					2														
	物質情報学	2								2											
	生体情報工学	2								2											
	感性工学	2								2											
	電子物性	2									2										
	マルチメディア工学	2										2									
	ものづくりと知的所有権	2										2									
	情報産業とセキュリティ	2											2								
	ライセンス支援1	2								2											
	ライセンス支援2	2									2										
	インターンシップ	2											2								
	キャリア・プランニング	2										2									
	ネットワーク構築演習	4										4	4								
情報システムゼミナール	②											2									
卒業研究	卒業研究	④												8	8						
小計			62																		

※週時間数欄の数字は、2=週1コマ、4=週2コマの授業があることを示します。1年次は1年次の、2年次は1、2年次の、3年次は1、2、3年次の、4年次は1、2、3、4年次の欄に数字のある科目を履修することができます。ただし、履修制限等により履修できない場合もあります。

(2) 区分口

◆総合教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考									
				1年次		2年次		3年次		4年次											
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期										
総合教育科目	人文科学	文 学	2																		
	哲 学	2																			
	論 理 学	2																			
	心 理 学	2																			
	社会思想史	2																			
	社会科学	日本国憲法	2			2															
		現代の政治	2			2															
		経済学の基礎	2			2															
		近代史	2			2															
	地 理 学	地 理 学	2			2															
		物質科学	2			2															
	自然科学	宇宙科学	2			2															
		環境科学	2			2															
		生命科学	2			2															
		現代数学入門	2			2															
	学際領域	平和学	2			2	(2)														
		時事問題	2			2															
		外国の社会と文化	2			2															
		倫理学(工業倫理を含む。)	2			2															
		科学技術史	2			2															
日本文化	日本事情 1	2			2															留学生向け科目	
	日本事情 2	2			2															留学生向け科目	
	日本の社会と文化 1	2			2															留学生向け科目	
	日本の社会と文化 2	2			2															留学生向け科目	

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考			
				1年次	2年次	3年次	4年次				
				前・後 期・期	前・後 期・期	前・後 期・期	前・後 期・期				
総合 教育 科目	言語 文化 科目 英 語	英語 (Listening&Speaking) 1	1	2 ( 6 )	2				(集中)		
		英語 (Listening&Speaking) 2	1			2					
		英語 (Listening&Speaking) 3	1				2				
		英語 (Listening&Speaking) 4	1					2			
		TOEIC上級 (Listening) 1	1				2				
		TOEIC上級 (Listening) 2	1					2			
		英語 (Reading&Writing) 1	1			2					
		英語 (Reading&Writing) 2	1				2				
		英語 (Reading&Writing) 3	1					2			
		英語 (Reading&Writing) 4	1							2	
		TOEIC上級 (Reading) 1	1				2				
		TOEIC上級 (Reading) 2	1					2			
		英語総合 (上級) 1	1							2	
		英語総合 (上級) 2	1								2
		英語海外研修	2				2	2			
		小 計				6					

注) 総合教育科目の履修要件

- イ 「表現力基礎演習」は、履修できない。
- ロ 英語の科目は、授業内容により、以下の2グループに分ける。
  - (1)「英語 (Listening&Speaking) 」  
一般クラス (TOEIC (Listening) を含む) およびTOEIC上級 (Listening)
  - (2)「英語 (Reading&Writing) 」  
一般クラス (TOEIC (Reading) を含む) およびTOEIC上級 (Reading)
- ハ 英語は「2単位以上」必修であるが、この規定は留学生には適用しない。

◆専門教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目、( ) でかこんだものは選択必修科目)

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考											
				1年次		2年次		3年次		4年次													
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期												
専 門 教 育 科 目	基 礎 科 目	代 数 学 1 (2)	必 修 14 ・ 選 択 必 修 6 ・ 選 択 48  合 計 68	2																			
		代 数 学 2 (2)			2																		
		解 析 学 1 (2)		2																			
		解 析 学 2 (2)			2																		
		数 学 演 習 1 (1)		2																			
		数 学 演 習 2 (1)			2																		
		幾 何 学 1 (2)				2																	
		幾 何 学 2 (2)					2																
		物 理 学 1 (2)		2																			
		物 理 学 2 (2)			2																		
	物 理 学 実 験 (2)	4																					
	化 学 1 (2)	2																					
	化 学 2 (2)			2																			
	化 学 実 験 (2)	4																					
	専 門 基 礎 科 目	情 報 社 会 と 倫 理 2		2																			
		情 報 基 礎 数 学 2		2																			
		電 子 計 算 機 2		2																			
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 1 2		2																			
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 2 2		2		2																	
		デ ィ ジ タ ル コ ン テ ン ツ 演 習 1 1		2		2																	
ネ ッ ト ワ ー ク ア プ リ ケ ー シ ョ ン 演 習 1 1		2			2																		
プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 1 ②					4																		
プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 2 ②						4																	
プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習 3 2							4																
情 報 シ ス テ ム 工 学 実 験 お よ び 演 習 1 ②					4															(実験科目)			
情 報 シ ス テ ム 工 学 実 験 お よ び 演 習 2 ②						4															(実験科目)		



区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考				
				1年次		2年次			3年次		4年次	
				前 期	後 期	前 期	後 期		前 期	後 期	前 期	後 期
専 門 教 育 科 目	オートマトン理論	2	必修 14 ・ 選択必修 6 ・ 選択 48  合計 68		2							
	アルゴリズムとデータ構造	2		2								
	応用記号論理	2			2							
	計算機アーキテクチャ	2			2							
	オペレーティングシステム	2				2						
	論理設計	2			2							
	ハードウェア設計	2					2					
	プログラム言語論	2				2						
	ソフトウェア設計	2				2						
	ヒューマンインタフェース	2				2						
	情報機器	2			2							
	データベース工学	2					2					
	図形科学	2					2					
	複素数とベクトル	2			2							
	統計学	2					2					
	確率論	2				2						
	フーリエ解析	2					2					
	過渡現象	2						2				
	コンピュータグラフィックス	2						2				
	コンピュータシミュレーション	2							2			
	計測と信号処理	2						2				
	画像工学 1	2						2				
画像工学 2	2						2					
サイバースペース工学	2					2						
人工知能	2						2					
情報理論	2				2							
情報通信システム	2					2						

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時間 数								備 考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
専 門 教 育 科 目	情報ネットワーク1	2	必修 14 ・ 選択必修 6 ・ 選択 48  合計 68	2											
	情報ネットワーク2	2					2								
	OA/FAシステム	2					2								
	動的システム	2					2								
	制御工学	2						2							
	計画工学	2			2										
	論理回路	2			2										
	数値解析	2			2										
	物質情報学	2						2							
	生体情報工学	2						2							
	感性工学	2						2							
	電子物性	2							2						
	マルチメディア工学	2							2						
	ものづくりと知的所有権	2						2							
	情報産業とセキュリティ	2							2						
	ライセンス支援1	2			2										
	ライセンス支援2	2				2									
	インターンシップ	2							2						
	キャリア・プランニング	2						2							
	ネットワーク構築演習	4					4	4							
情報システムゼミナール	②						2								
卒業研究	④								8	8					
小 計			68												
総合教育科目、専門教育科目合計			74												

注) 専門教育科目の履修要件

- イ 選択必修科目の卒業要件単位は、基礎科目分野より6単位とする。
- ロ 規定単位を超えて修得した選択必修科目は、その超過分を選択科目の単位として、卒業要件単位に算入する。

※週時間数欄の数字は、2=週1コマ、4=週2コマの授業があることを示します。1年次は1年次の、2年次は1、2年次の、3年次は1、2、3年次の、4年次は1、2、3、4年次の欄に数字のある科目を履修することができます。ただし、履修制限等により履修できない場合もあります。